

「ビジネス交流会2012」開催 「コンソーシアム研究開発助成金」採択プラン決定

平成24年5月8日、「ビジネス交流会2012」をホテル阪急インターナショナルで開催しました。

第1部では「平成23年度コンソーシアム研究開発助成金」の採択プランを発表。第2部は、日本総合研究所会長の寺島実郎氏による「世界の構造転換と日本の進路」と題した講演会。第3部は懇親会形式による情報交流の場としました。

「コンソーシアム研究開発助成金」は、ご応募いただいた84プランの中から14プランを採択し、総額3,000万円の助成を決定しました。この助成金のこれまでの累計応募総数は431プラン、採択プラン総数は113を数え、助成金総額は、2億4,000万円を超えるました。



コンソーシアム研究開発助成金 授賞式

「津久野支店」、「住吉御影支店」 7月オープン!

平成24年7月17日、堺市の「津久野特別出張所」が「津久野支店」として、装いも新たに移転オープンします。より広く、より明るく、そして全自动貸金庫も新設するなど、サービスを一段と向上させます。7月24日には、神戸市に「住吉御影支店」がオープンします。

夙川支店に続く新設で、阪神間の店舗ネットワークが一層充実します。両店とも、LED照明や太陽光発電システムなど節電に配慮した設備を導入し、「節電対応型店舗」としております。



近畿経済産業局から感謝状

平成24年4月6日、当行の被災地復興支援に向けた取組みに対して、近畿経済産業局より感謝状が贈呈されました。東北地方の中小企業者のビジネスマッチングや販路開拓支援等、東日本大震災において被害を受けた中小企業者の復興に積極的に取組んだことが評価されました。

また、平成24年3月8日に、京都大学において開催された京都大学経済研究所主催の公開シンポジウム「被災地復興のためのビジネスイノベーション」では、当行頭取の服部が、「被災地金融機関と協力したビジネスフェアの開催」と題し、昨年12月に実施した「ビジネス・エンカレッジ・フェア2011」について発表いたしました。



省エネ・省電力、環境関連の融資制度を創設

平成24年3月1日、企業や家庭における「省エネ・節電への対応」や、「環境保全への取組み」を応援するための融資制度を創設しました。事業者の方には、「スマート・エコ・サポートローン」のお取扱いを開始し、さらに、「省エネ診断」や「省エネコンサル」のご紹介をはじめ、各種「省エネソリューション」を提供する企業の紹介までをお手伝いします。

また、個人の方には、家庭での取組みを応援するため、「太陽光発電装置の設置」、「省エネリフォーム」や「エコカー購入」における融資金利の引下げ幅を拡大した「スマート・エコ・ローン」をご用意しました。



「泉州国際市民チャリティーマラソン2012」開催

平成6年の関西国際空港開港を記念してスタートした、「泉州国際市民マラソン」も今年で19回目。今回は、東日本大震災で被災された方々への復興支援チャリティーとして開催されました。参加選手の定員も4,000人に拡大し、より大きな市民マラソンとなりました。

当行も特別協賛企業として、同大会を積極的に応援するとともに、100名を超える当行行員がボランティアとして大会運営のお手伝いに参加しました。男女の総合優勝者には、それぞれ「池田泉州銀行 頭取杯」が授与されました。



自然環境保全活動に当行の行員と家族が参加

平成24年2月26日に開催された「第9回・共生の森植樹祭」に、植樹ボランティアとして、当行の行員とその家族が参加しました。「共生の森」は、大阪府やNPO、企業等の団体が協働で堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、自然の力を生かしながら長い時間をかけ、森林空間などの自然環境を創出する取組みです。



これからも地元銀行として、地域社会のお役に立つよう様々な活動を行ってまいります。

新イメージガール決定

平成24年7月に宝塚歌劇団を退団する宙組トップ娘役「野々すみ花」さんに代わり、新しいイメージガールに宝塚歌劇団宙組「伶美うらら（れいみうらら）」さんを起用します。伶美うららさんは、親しみ易く爽やかな印象で、当行のイメージに相応しく、宙組の新人公演でヒロイン役を務めるなど、今後ますますの活躍が期待されています。



当行では、宝塚歌劇団の創設者である小林一三翁が、旧池田銀行の相談役であったご縁もあり、昭和43年（1968年）より宝塚歌劇団からイメージガールを起用してきました。伶美うららさんは、第10代目（池田泉州銀行としては第2代目）のイメージガールとなります。